

ハッピーテラス北山田教室 自己評価表

実施日： 2023年3月

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標・工夫している点など |
|------------------|-------------------------------------|---|------|---------------|---------|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 100% | - | - | ・指導訓練室のスペースを広くとっている。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 100% | - | - | ・基準人員は満たしているが、指導員を1名増やしたい。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | - | 100% | - | ・教室内に段差はないが、エレベーターなしの2階物件。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 100% | - | - | ・日々の振り返りで実施している。 |
| | 5 | 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 100% | - | - | ・いただいた意見をもとに検討・改善を行っている。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 100% | - | - | ・HPにて公開している。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 100% | - | - | ・定期的に本部からの訪問研修があり、指摘事項を改善している。 |
| | 8 | 職員の資質の向上をおこなうために、研修の機会を確保しているか | 100% | - | - | ・月に1度研修を行っている。 |
| 適切な 支援の 提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 100% | - | - | ・3～4か月に一度のアセスメントを実施し、職員全員で話し合い、作成している。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 100% | - | - | ・ハッピーテラス独自のアセスメントツールを活用している。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 100% | - | - | ・毎日全スタッフで打ち合わせを行っている。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 100% | - | - | ・週ごとにテーマが変わり、日々の利用者に合わせて内容を考えている。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 100% | - | - | ・プログラム構成を変え、実施している。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 100% | - | - | ・利用者の状況に応じ目標設定を考え、作成している。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 100% | - | - | ・毎日行っている。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか | 75% | 25% | - | ・毎日行っている。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 100% | - | - | ・毎日一人一人記録をつけている。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 100% | - | - | ・毎月モニタリングシートを作成し、保護者に配布している。また3～4か月ごとに個別支援計画の見直しも行っている。 |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 100% | - | - | ・行っている。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|------|-----|-----|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 25% | 75% | - | ・相談支援事業所を利用している児童がないため、サービス担当者会議自体がない。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 25% | 75% | - | ・コロナ対策のため、今年度までは学校との打合わせは控えていた。 来年度からは、学校との連携を積極的に行っていきたい。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 25% | 75% | - | ・該当児童がないが、必要な場合は対応する。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 50% | 50% | - | ・児童発達支援事業所との情報共有を行っている。 ・保護者からも資料や情報を提供してもらっている。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 25% | 75% | - | ・該当児童がないが、そのようなケースがあれば対応していく。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 50% | 25% | 25% | ・機会があれば研修に参加している。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | - | 50% | 50% | ・現在はない。今後機会をつくっていきたい。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 75% | 25% | - | ・都筑区児発・放デイ連絡会の幹事を行っている。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 100% | - | - | ・お迎えに来る親御様とは直接話をする機会をつくっている。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 50% | 50% | - | ・親御様向けの講演会・研修などが開催される場合に案内している。 ・ペアレントトレーニングではないが、保護者からの相談には応えている。 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 100% | - | - | ・契約時および変更があった際に細かく説明している。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 100% | - | - | ・適宜行っている。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | - | 25% | 75% | ・現在は行っていない。保護者様からの要望があれば行いたい。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 100% | - | - | ・体制は整えている。 ・苦情はないが、希望は出来る限り取り入れている。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 100% | - | - | ・月に一度、活動内容をまとめたハッピーテラス通信を発行している。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 100% | - | - | ・研修なども実施し、セキュリティに対する意識を高めている。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 100% | - | - | ・配慮している。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 25% | - | 75% | ・近隣の店舗と連携し、イベントを行うなどの取り組みはしているが、現在はコロナ禍のため自粛している。 |

| | | | | | | |
|---------|----|---|------|-----|---|---|
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 75% | 25% | - | ・マニュアルはあるが、保護者様が手に取れる形での提示は行っていない。今後親御様にも周知できるような対応を検討する。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 100% | - | - | ・半年に1度、一週間を通して避難訓練を行っている。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 100% | - | - | ・毎月の勉強会の中で、年に一度以上は行っている。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 75% | 25% | - | ・現在対象となる児童はいない。契約時に説明を行っている。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 75% | 25% | - | ・アセスメントの際に保護者様から伺った情報をもとに対応している。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 100% | - | - | ・作成しているが、案件が少ない。 |